

市立柏原病院の沿革及び概要

市立柏原病院の沿革

昭和31年8月	柏原病院開設 (内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線室の各診療科 病床数60床)
昭和33年10月	市制施行
昭和35年10月	170床に増床
昭和39年04月	地方公営企業法（一部財務規定）適用
昭和44年07月	250床に増床、小児科新設
昭和51年04月	皮膚科新設
昭和53年06月	休日急病診療（内科・外科・小児科）を実施
昭和57年04月	280床に増床
昭和61年04月	理学療法科（現リハビリテーション技術科）新設
昭和62年04月	整形外科新設
昭和62年12月	救急告示（24時間365日）
平成03年03月	全身用コンピューター断層撮影装置（CT）導入
平成04年09月	放射線室を放射線科に変更
平成07年04月	磁気共鳴画像診断装置（MRI）導入
平成12年12月	新棟第1期工事着工（平成14年3月竣工）
平成13年01月	泌尿器科新設
平成13年03月	乳腺エックス線撮影装置導入
平成14年04月	院外処方全面实施
平成14年05月	オーダーリングシステム・電子カルテ稼働、検査ブランチ方式開始
平成14年05月	小児科夜間急病診療開始（休日を除く木曜日のみ）
平成14年06月	新棟第2期工事着工（平成15年3月竣工）
平成14年10月	物品管理SPD実施
平成15年06月	新棟第3期工事着工（平成17年3月竣工）
平成16年12月	240床に減床
平成17年11月	救急告示取下げ
平成18年08月	耳鼻咽喉科休診

市立柏原病院の沿革

平成18年11月	整形外科休診
平成19年01月	整形外科再開
平成19年04月	送迎循環バス運行開始
平成20年11月	耳鼻咽喉科再開
平成22年04月	地方公営企業法（全部）適用
平成22年11月	7対1看護体制開始
平成23年09月	220床に減床
平成23年10月	人間ドックセンター『ヴィゴラス』開設
平成24年04月	消化器外科標榜
平成25年04月	セカンドオピニオン外来開始
平成25年11月	消化器内科・循環器内科・呼吸器内科標榜
平成26年01月	救急指定病院（木曜日のみ・・・内科、循環器内科、外科、消化器外科、整形外科）
平成26年10月	乳腺外来標榜
平成26年12月	HCU病棟開設（4床）4対1看護体制
平成27年04月	救急指定病院（内科24時間365日）
平成28年04月	大阪府がん診療拠点病院指定（4月1日付）
平成28年08月	耳鼻咽喉科廃止（標榜取り下げ）
平成29年10月	緩和ケア病棟開設（一般病床17床を緩和ケア病床へ）
平成30年04月	DPC算定病院
平成30年06月	大阪市立大学医学部附属病院（現：大阪公立大学医学部附属病院）と医療機能連携協定を締結
平成31年04月	地域包括ケア病棟開設（44床）13対1看護体制
令和元年10月	緩和ケア病棟増床（17床→23床）
令和02年12月	陰圧対応プレハブ施設設置（発熱外来用）
令和05年01月	訪問看護ステーション開設
令和05年11月	陰圧対応プレハブ施設閉鎖
令和07年07月	地域包括ケア病棟増床（44床→47床）
令和07年10月	救急指定病院（外科24時間365日）

市立柏原病院の概要

名 称	市立柏原病院
所 在 地	大阪府柏原市法善寺1丁目7番9号
開 設 者	柏原市長 富宅 正浩
事 業 管 理 者	松井 久尚
病 院 長	田守 昭博
許 可 病 床 数	一般病床：220床（急性期:146床、HCU:4床、地域包括ケア病床:47床、緩和ケア病床:23床）
診 療 科 目	内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、眼科、皮膚科、産婦人科、小児科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科
常 勤 職 員 数	医師：34名 看護師：135名 助産師：11名 診療放射線技師：7名 臨床工学技士：4名 薬剤師：11名 理学療法士：13名 作業療法士：3名 管理栄養士：3名 臨床検査技師：5名 視能訓練士：1名 （令和7年12月1日現在）

各階の概要

	西	東
6階	レストラン	
5階	一般病棟（54床）	緩和ケア病棟（23床）
4階	レディース病棟（51床）	地域包括ケア病棟（47床）
3階	手術室（5室）	HCU（4床）・一般病棟（41床）
2階	外来診療室（産婦人科・泌尿器科・皮膚科・眼科）	生理機能検査室・病理検査部・中央検査室・人間ドック受付・管理運営諸室
1階	外来診療室（内科・外科・整形外科・小児科）・中央点滴室・救急関係諸室・放射線科（レントゲン・CT・MRI）・内視鏡室・外来化学療法室・リハビリ訓練室・訪問看護ステーション・医事事務室・地域医療連携室・防災センター	
地下1階	薬剤調剤室・売店	